

製品名: S100A1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80579**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	S100A1
別名	S100; S100A; S100-alpha; S100A1
遺伝子 ID	6271.0
SwissProt ID	P23297
免疫原	大腸菌で発現した S100A1 の精製された組み換え断片。

背景

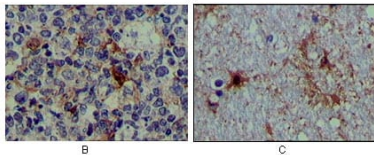
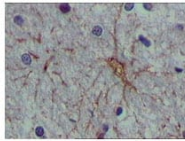
S100 カルシウム結合タンパク質 A1 (S100- α /S100A1) は、2つの EF ハンドカルシウム結合モチーフを含む S100 タンパク質ファミリーのメンバーです。S100 タンパク質は、幅広い細胞の細胞質および/または核に局在し、細胞周期の進行や分化など、多くの細胞

プロセスの制御に関与しています。S100 遺伝子は少なくとも 13 のメンバーから構成され、染色体 1q21 上にクラスターとして存在します。このタンパク質は、Ca²⁺誘導性 Ca²⁺放出の刺激、微小管形成の阻害、およびプロテインキナーゼ C を介したリン酸化の阻害に機能すると考えられています。このタンパク質の発現低下は、心筋症に関連していることが示唆されています。

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト脳組織 (A)、リンパ濾胞組織 (B)、および脳間組織 (C) の免疫組織化学分析。DAB 染色による S100A マウス mAb を使用して細胞質の局在を示しています。